

4. アイコン

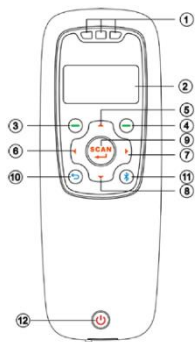
クイックガイド

1. 同梱品

本パッケージは、以下のものを含みます

- ・ワイヤレスパーコードリーダー 1台(カバー付属)
- ・USB ケーブル 1本
- ・クイックガイド 1枚(本紙)

2. 各部名称



- ① LED
- ② 画面
- ③ 左上キー
- ④ 右上キー
- ⑤ ↑キー
- ⑥ ←キー
- ⑦ →キー
- ⑧ ↓キー
- ⑨ SCAN キー
- ⑩ リターンキー
- ⑪ Bluetooth キー
- ⑫ 電源キー

3. 本体バッテリーの充電

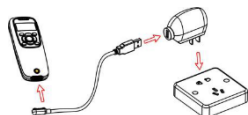
バッテリーの充電は付属の USB ケーブルを使用し、次のいずれかの方法で行います
充電中は赤色 LED が点灯し、受電完了で消灯します



(1) 電源の入った PC に接続して充電



(2) 充電コネクタに接続して充電



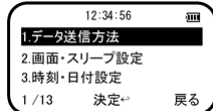
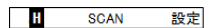
画面に表示されるアイコンは次のとおりです

	Bluetooth はオフです
	Bluetooth はオンです
	Bluetooth 接続中です
	バッテリー残量 10%未満です
	バッテリー残量 10%~25%です
	バッテリー残量 25%~50%です
	バッテリー残量 50%~75%です
	バッテリー残量 75%~100%です
	USB ケーブルで PC に接続中です
	HID モードで接続中です ※iOS に接続時【左上】キーを押すと キーボード表示を ON/OFF します
	HID モードです
	SPP モードです
	専用ドングル HID モードです
	専用ドングル SPP モードです
	データ蓄積 (Batch) モードです
	日本語版キーボードです
	英語版キーボードです
	切断時蓄積が有効です
	文字エンコードが UTF-8 です

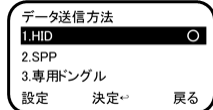
5. スキャンデータ送信

5.1 HID モード(Windows/Mac/iOS/Android)

- a) スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面を表示します
- b) 画面左下に「**H**」と表示されていないときは次に記載する c) ~ e) の操作で送信方法を「HID モード」に設定してください
- c) 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- d) 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



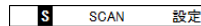
- e) データ送信方法画面で「1.HID」を選択します



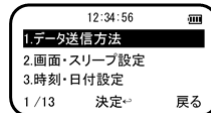
- f) 【リターン】あるいは【右上】キーを2回押すと、スキャン画面に戻ります
- g) Bluetooth 接続状態のスキャン画面で【SCAN】キーを押すと読み取ったバーコードを送信します

5.2 SPP モード(Windows)

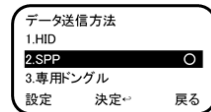
- a) スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- b) 画面左下に「**S**」と表示されていないときは次に記載する c) ~ e) の操作で送信方法を「SPP モード」に設定してください



- c) 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- d) 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



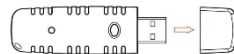
- e) データ送信方法画面で「2.SPP」を選択します



- f) 【リターン】あるいは【右上】キーを2回押すと、スキャン画面に戻ります
- g) Bluetooth 接続状態のスキャン画面で【SCAN】キーを押すと読み取ったバーコードを送信します

5.3 専用ドングルモード(Windows/Mac)

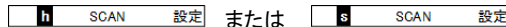
※Mac は SPP 対象外



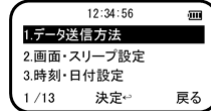
専用ドングル (MD303BA)

5.3.1 専用ドングルモードに設定する

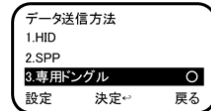
- a) スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- b) 画面左下に「**h**」あるいは「**s**」と表示されていないときは次に記載する c) ~ f) の操作で送信方法を「専用ドングルモード」に設定してください



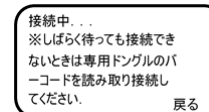
- c) 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- d) 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



- e) データ送信方法画面で「3.専用ドングル」を選びます



- f) 自動再接続が「有効」に設定されていると、「接続中...」画面が表示されず(※自動再接続の設定は、設定メニューの「12.自動再接続」で行えます)しばらく経ってもこの画面が消えない(接続できない)ときは手動で接続してください(「5.3.2 専用ドングルに手動で接続する」を参照)



- g) 専用ドングル接続状態のスキャン画面で【SCAN】キーを押すと読み取ったバーコードを送信することができます

5.3.2 専用ドングルに手動で接続する

- a) スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- b) 専用ドングル裏面のバーコードを読み取ります

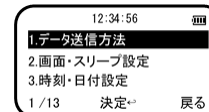


裏面バーコードサンプル

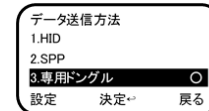
- c) バーコード読み取り後 10 秒以内に専用ドングルを PC に挿すことで接続することができます

5.3.3 接続種別を変更(HID→SPP)する

- a) 専用ドングルに接続した状態にします
※スキャン画面左下に「**s**」と表示されているときはすでに SPP で接続されているため以降の操作を行う必要はありません
スキャン画面左下に「**h**」と表示されているときは HID で接続されているため以降の操作を行ってください
- b) 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- c) 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



- d) 「3.専用ドングル」が選択された状態で【左上】キーを押して接続種別画面を表示します

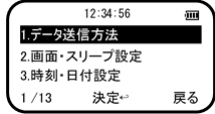


- e) 接続種別画面で「2.SPP」を選択します

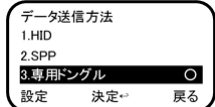


5.3.4 接続種別を変更(SPP→HID)する

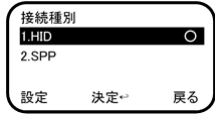
- 専用ドングルに接続した状態にします
※スキャン画面左下に「**H**」と表示されているときはすでにHIDで接続されているため以降の操作を行う必要はありません
スキャン画面左下に「**S**」と表示されているときはSPPで接続されているため以降の操作を行ってください
- 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



- 「3.専用ドングル」が選択された状態で【左上】キーを押して接続種別画面を表示します



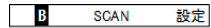
- 接続種別画面で「1.HID」を選択します



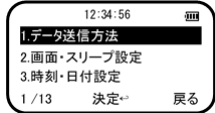
5.4 データ蓄積 (Batch)モード

5.4.1 データ蓄積 (Batch)モードに設定する

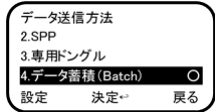
- スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- 画面左下に「**B**」と表示されていないときは次に記載する c) ~ e) の操作で送信方法を「データ蓄積 (Batch)モード」に設定してください



- 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- 設定メニューで「1.データ送信方法」を選択します



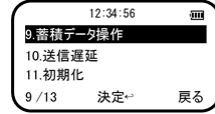
- データ送信方法画面で「4.データ蓄積 (Batch)」を選択します



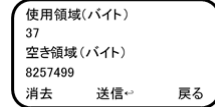
- 【リターン】あるいは【右上】キーを2回押しすと、スキャン画面に戻ります
- スキャン画面で【SCAN】キーを押すと読み込んだバーコードを本体内に蓄積します

5.4.2 蓄積データを送信あるいは消去する

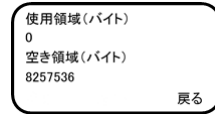
- スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- 設定メニューで「9.蓄積データ操作」を選択します



- 表示された蓄積データ情報画面で【SCAN】キーを押すと蓄積データを送信します
【左上】キーを押すと蓄積データの消去を行います
※送信を行うには Bluetooth に接続している必要があります

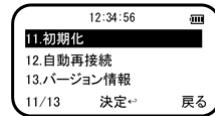


- ※蓄積データが存在しないとき(使用領域が 0 バイト)は【SCAN】あるいは【左上】キーを押しても何も反応しません

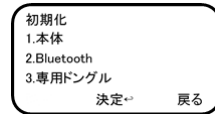


6. 初期化

- スキャン画面が表示されていないときはスキャン画面を表示します
※電源断の状態であれば本体の電源キー長押しでスキャン画面が表示されます
- 【右上】キーを押して設定メニューを表示します
- 設定メニューで「11.初期化」を選択します



- 初期化画面に表示される初期化対象項目から初期化したい項目 (1.本体 / 2.Bluetooth / 3.専用ドングル) のいずれかを選択します



- ※専用ドングルに接続した状態でなければ専用ドングルの初期化は行えません

7. その他

- Bluetooth がオンのときは青色 LED が点灯します



- SPP モードで送信するときは別途シリアル通信アプリを送信先で起動し Bluetooth の COM ポートに接続しておく必要があります
シリアル通信アプリの操作方法については、お使いのシリアル通信アプリのマニュアルを参照してください

なお Windows 上で動作するシリアル通信アプリ (COM.Text) を弊社サポートページからダウンロードすることができます

- MD302BT で漢字等を含む二次元のバーコードデータを送信するときは SPP モードを使用してください (HID モードでは正常に漢字等の文字を送信できません)

- 接続モード毎の対象 OS は次のとおりです
専用ドングル以外を使用時は、事前に動作確認されることを推奨します

- 専用ドングル (MD30BA) を使用時
HID : Windows / Mac
SPP : Windows
- 専用ドングル以外を使用時
HID : Windows / Mac / iOS / Android
SPP : Windows

8. 付録

8.1 Bluetooth 接続方法

Bluetooth への接続方法は使用環境に依存するため、その詳細は使用されている OS あるいは Bluetooth 機器等のマニュアルを参照してください

ここでは参考までに、Bluetooth 接続を行うための一般的な操作方法を記載します

本体の電源を入れ青色 LED が点灯した状態 (本体の Bluetooth がオンの状態) で、次の操作を行ってください

(1) Windows の場合

・Windows7

- 【スタート】ボタンをクリックし【デバイスとプリンター】を選択します
- 【デバイスの追加】を選択し、本体名称 (初期値は「MDBT」) が画面に表示されたらその名称を選択し【次へ】ボタンを押すと接続します

・Windows10

- 【スタート】ボタンをクリックし【設定】→【デバイス】→【Bluetooth とその他のデバイス】の順に選択し、Bluetooth をオンにします
- 【Bluetooth またはその他のデバイスを追加する】を選択します
- 「デバイスを追加する」画面で【Bluetooth】を選択し、本体名称 (初期値は「MDBT」) が画面に表示されたらその名称をクリックすると接続します

(2) iOS の場合

- ホーム画面の【設定】→【Bluetooth】の順にタップし、Bluetooth をオンにします
- 【その他のデバイス】欄に本体名称 (初期値は「MDBT」) が表示されたら、その名称をタップすると接続します

(3) Android の場合

- ホーム画面の【設定】→【Bluetooth】の順にタップし、Bluetooth をオンにします
- 【使用可能な機器 (デバイス)】に本体名称 (初期値は「MDBT」) が表示されたら、その名称をタップすると接続します